

令和7年2月14日

「橋台背面アプローチ部等の設計に関する共同研究（補強土壁の検証編）」
報告会実施のご案内

主催 一般財団法人土木研究センター
共催 国土交通省 国土技術政策総合研究所
国立研究開発法人 土木研究所

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、平素より当センターの事業活動にご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

2021年から2023年に国土交通省国土技術政策総合研究所、国立研究開発法人土木研究所、一般財団法人土木研究センター、発泡スチロール土工法開発機構により実施した「橋台背面アプローチ部等の設計に関する共同研究」のうち、補強土壁に関する内容をとりまとめた共同研究報告書が「橋台背面アプローチ部等の設計に関する共同研究報告書（補強土壁の検証編）」として国土技術政策総合研究所のホームページに2024年12月に公開されました。

(<https://www.nilim.go.jp/lab/bcg/siryou/tnn/tnn1300.htm>)

当該研究の成果を広く周知することで、橋台背面アプローチ部における補強土壁の適切な使用を促すことを目的に、報告会を下記のとおり開催しますので、ご案内申し上げます。

ご多用とは存じますが、是非ともご参加を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 令和7年3月4日（火） 13時30分～17時00分
2. 方 法 オンライン（Zoomによる配信）
3. 参加者数 オンライン：300アクセス（先着順とします）
※超過した場合は、調整させていただく場合がありますので、ご了承ください。
4. 参加料 無料
5. 申込方法 別紙「参加申込書」から申込ください。
・1アクセスで、貴社内会議室等で複数名でのご聴講も可能です。その場合、土木学会CPDの受講証明書をご希望される場合は、希望される聴講者の氏名をお知らせください。
6. 申込期限 令和7年2月21日（金）17時まで
※申込後も参加者数の上限に到達するまでは受付しますが、最終期限は2月28日（金）とします。
※2月28日までに届いたメールアドレスに対して、開催前日の3月3日にZoomのURLアドレスを送付します。
7. CPDについて
 - 1) 本事業報告会は土木学会CPDプログラムとして申請中です。
 - 2) 土木学会以外の団体に単位を登録する際、聴講したことがプログラムとして認められる

かどうかは、各団体のルールをご確認ください。

3) オンライン参加者へのCPD受講証明書は、受講証明書発行用アンケートに回答していただくことで発行させていただきます。

- ・アンケート用紙は、登録いただいたメールアドレスに送信させていただきます。
- ・アンケートの回答期限は、3月11日(火)17:00までとさせていただきます。回答期限を過ぎますと受付いたしませんので、ご注意願います。
- ・受講証明書の配布は、アンケート提出後随時メールにてお送りします。

8. プログラム (予定)

- ・13:00～ 受付 (Web配信開始)
- ・13:30～13:35 開会挨拶 一般財団法人土木研究センター 理事長 伊藤正秀
- 【講演】
- ・13:35～13:50 研究の背景と目的
国土交通省国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部
構造・基礎研究室 室長 藤田智弘
- ・13:50～15:50 補強土壁における各種検討事項の報告
一般財団法人土木研究センター 専門調査役
新田武彦、小浪岳治、明永卓也
- ・15:50～16:20 検証結果を踏まえた橋台背面アプローチ部としての
配慮・検討事項と継続的課題
国立研究開発法人土木研究所 地質・地盤研究グループ
施工技術チーム 上席研究員 間瀬利明
- ・16:20～16:50 質疑応答
- ・16:50 閉会 (配信終了)

【WEB配信に関する注意事項】

- 本報告会の録画 (レコーディング)・キャプチャは禁止です。
- お申込み者以外の聴講は禁止です。

(お問い合わせ先)

一般財団法人 土木研究センター 技術研究所
土工構造物研究部 市川、酒井
TEL : 029-864-2521
E-mail : hokyo-do-houkoku@pwrc.or.jp